



コンビニ受診を控えよう!

安心できるかかりつけ医を持ちませんか?

医療機関の適正受診にご協力ください

「待ち時間が少ない。」などと自分の都合だけで、軽い症状でも休日や夜間に病院の救急外来にかかる、いわゆる「コンビニ受診」が増えています。

このため、救急外来が混み合ったり、救急車を呼べなかったりして、一刻を争う重篤患者の治療に支障をきたすケースが発生しています。

また、医師やスタッフへの負担が重くなる一因にもなっています。



救急の場合を除き、平日の時間内に受診しましょう

休日・夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。また、時間外診療や休日・夜間の受診は割増料金となり、自己負担も大きくなります。

「はしご受診」をやめ、信頼できる「かかりつけ医」を持ちましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診することを「はしご受診」といいます。

「はしご受診」は、医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬によりかえって体に悪影響を与えてしまうなどの心配もあります。

信頼できる「かかりつけ医」を持ち、気になることは相談しましょう。

かかりつけ医

日常的な診療や健康管理をしてくれる身近な医師のことで、「かかりつけ医」を決めておくと、急性の病気を早期に発見できたり、適切な生活習慣病対策が可能になったりします。

